

放課後等デイサービス ソルスタジオ 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			1階、2階に分かれたり、公園へ出かけたりしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	8			最低人数は満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1	1	玄関に段差あり。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			毎日ミーティングをしており、パート職員にも共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			評価表の他、LINEや電話で連絡を取り、要望に沿った業務改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8			相談支援員の意見を取り入れている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			毎月2回の特性別研修や法令等の研修を行っている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			日頃の職員会議を有効に活用し、客観的な評価のもと支援計画を作成している。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7		1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			担当だけでなく、全職員からも意見を取り入れ計画している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			子どもの興味・関心にあった活動になるよう職員間で話し合っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			平日と学校休業日では支援内容を変えている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		支援計画に基づき、個別活動と集団活動を組み合わせた支援を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			毎朝ミーティングを行い、パート職員にも共有している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			業務が終わった職員がお互いにその日の出来事を話し合っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			個人記録の作成を毎日行っている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			定められている半年以内にモニタリングを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8			制作、食育、お出かけを主とした支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			最もふさわしいものが参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			保護者とは送迎時、LINEや電話でのやり取り、学校とは必要に応じて連絡を取って適切に行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1		現在該当児なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			就学に向けてのスムーズな移行支援の為、情報共有をしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8			現在該当児なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			専門機関と連携は今後も継続していきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1		現在の所、健常児と一緒に活動する機会を設けていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	1		参加していない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			定期的に、又は必要に応じて保護者との面談や日々の連絡を通じ、共通理解を持っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8			定期的に、又は必要に応じて保護者との面談や日々の連絡を通じ、レスパイトケアを実施している。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1		契約時に説明している。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			電話対応や訪問をして相談に応じ、助言・支援している。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2		保護者会は実施していない。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		苦情があった場合には、担当職員が管理者に報告し、保護者と面談するなど適切な対応をとっている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			活動予定表を毎月発行し、保護者に配付、LINEやInstagramで活動の様子を伝えている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8			書類は鍵付き書庫で保管し、破棄する場合はシュレッダーにかけている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			場合によっては、視覚化して意思の疎通を図っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	2		地域住民が参加できるイベントは実施していない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			書類にして周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			年4回の避難訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			毎月、虐待防止チェックリストを配付している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			身体拘束について子どもと保護者に説明し、了承を得たうえで契約時に署名していただいている。その旨を運営規定に記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			該当児なし。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			共有している。